

家庭科学習指導案

東広島市立竹仁小学校
教諭 今岡 和子

- 1 学 年 第6学年 13名
2 題材名 衣服を整えよう 〜めざせ！ 衣服コーディネーター〜
3 題材の目標 <内容C(1)ア, イ>

【家庭生活への関心・意欲・態度】

○日常着ている衣服とそのはたらきについて関心をもち、気温や季節の変化、生活場面に応じた着方を考えたり、日常着の手入れに関心をもち、衣服を大切に扱ったりすることができるようにする。

【生活を創意工夫する能力】

○目的にあった衣服の着方を工夫することができるようにする。

【生活の技能】

○手洗いを中心とした洗たくができるようにする。

【家庭生活についての知識・理解】

○衣服のはたらきや日常着の適切な着方、手入れの方法を理解することができる。

4 題材について

【児童の実態】

本学級の児童は5学年で小物作りやナップサック作りを実習しているが、布を身につけるものとしての意識や知識は少ない。題材に関するアンケートによると、約66%の児童がサイズや色、形など服選びで失敗したという経験をもっている。普段着の選択は83%の児童が自分でしているが、選択の基準はかっこいい・絵柄・趣味・気分などで、場や目的などはほとんど意識していない。衣服の手入れに関しては41%の児童が洗濯の経験があり、くつ下の手もみ洗いが60%、洗濯機使用が40%である。取り扱い絵表示等の意味を的確にとらえている児童は少なく、衣服に関する知識や手入れの経験も個人差が大きいといえる。

【題材観】

本題材「めざせ！衣服コーディネーター」では日常着の着方と手入れに関する実習などを通して衣服への関心を高め、着方や手入れの基礎的・基本的な知識および技能を身につけ目的に応じた快適な着方を考え工夫する力を育てることをねらいとしている。普段意識することなく着ている衣服を保健衛生上・生活活動上のはたらきから見直すことで、自分の衣生活の充実を図ろうとする態度も育てることができる題材である。また、ボタンのつけ方を取りあつかったり、環境によい洗濯の仕方を工夫したり、目的にあった買い物の仕方を振り返ったりして他の題材との関連を図ることで、家庭生活を総合的にとらえることができる題材でもある。この題材は中学校家庭科C(1)の内容へつながっていく。

【指導観】

- 導入として生活体験から課題をもたせ、自分の衣生活をよりよくしていくという意欲と意識をもたせる。
- 「わが家の〇〇ファッション」を、児童自身が題材を通して学んだことを書き込んだり確かめたりアドバイスしたりするポートフォリオとして活用することで、学びの積み重ねを実感させるようにする。
- ファミリーインタビューを学習のポイントで取り入れ自分の生活に返させるとともに、家族の支えや工夫を感じさせるようにする。
- 実物を用意して実際の取り扱い表示等を見せたり、手入れの実習をさせたりすることで、実生活の場で活かせる力をつけるようにする。
- 布地の特徴を調べたり洗剤の量による汚れの落ち方のちがいを調べたりするトライ学習をすることで、実感をともなった理解をさせ、定着を図る。

【めざす児童の姿】

- 衣服のはたらきや適切な着方を理解し、自分の衣生活を見直して、生活に活かそうとする児童。
- 日常着の手入れの大切さや方法を理解し、気持ちよく着る工夫を進んでしようとする児童。
- できるようになった自分を肯定的にとらえ、積極的に家族生活にかかわろうとする児童。

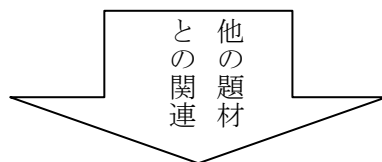
5 題材の評価規準

ア 家庭生活への 関心・意欲・態度	イ 生活を 創意工夫する能力	ウ 生活の技能	エ 家庭生活についての 知識・理解
①いろいろな衣服の種類とそのはたらきや着方に関心をもっている。 ②日常着の手入れや洗たくに関心を持ち、生活に活かそうとしている。	①日常着を目的に合わせて工夫して着ようとしている。 ②衣服の種類やよごれに応じて洗たくを工夫しようとしている。	①衣服を気温や季節の変化や場面に応じて選んでいる。 ②衣服の洗たくの計画を立て、衣服の種類やよごれに応じた洗たくをしている。	①衣服の保健衛生上や生活活動上のはたらきについて理解している。 ②気温や季節の変化や生活場面に応じた着方について理解している。 ③洗たくの必要性がわかり、洗たくの基本的な作業を理解している。

6 指導計画（全8時間）

次	時	学習内容	期待する児童の意識の流れ	評価規準（評価方法）
一		《 めざせ！衣服コーディネーター①「衣服の秘密」 》		
	1	○衣服に関して困った経験を出し合う。 ○どんなときにどんな服を着ているか考える。		- 衣服の種類やそのはたらきに関心をもっている。 【家庭生活への関心・意欲・態度】（発言） - 衣服の保健衛生上や生活活動上のはたらきについて理解している。 【家庭生活についての知識・理解】（発言・ワークシート）
	2	○どんな時にどんな服を着たらいいかを考える。 〈色・形・組み合わせ編〉		気温や季節の変化や生活場面に応じた着方について理解している。 【家庭生活についての知識・理解】（発言、ワークシート）
	3	○布地のもつ特徴を下着のシャツで調べる。		日常着を目的に合わせて工夫して着ようとしている。 【生活を創意工夫する能力】（発言、ワークシート）
二	4	○どんな時にどんな服をきたらいいかを考える。 〈布の秘密編〉 （本時4／8）		それぞれの布地のもつ特徴について調べ、目的に合わせて適切に衣服を選んでいる。 【生活の技能】（発言、ワークシート）
		実物の組成表示には、こう書いているよ。		
		家庭ウォッチング「わが家の○○ファッション」 布地は何だろう。調べてこよう。		「わが家の○○ファッション」
		《 めざせ！衣服コーディネーター②「気持ちよく着るために」 》		
	5	○衣服の手入れの仕方を調べ、「洗たくする」という課題をもつ。		- 日常着の手入れや洗たくに関心をもっている。 【家庭生活への関心・意欲・態度】（発言） - 衣服につく汚れについて関心を持ち、洗たくの必要性を理解している。 【家庭生活についての知識・理解】（発言、ワークシート）

ファミリーインタビュー「洗たくで気をつけていること」			
6	○洗たくの仕方を調べ、洗たくの計画をたてる。	 うちでは洗たくするときに〇〇に気をつけています。 洗剤の量や種類はどうしたらいいかな。	・手洗いを中心とした洗たくの基本的な作業を理解している。 【家庭生活についての知識・理解】 (発言, ワークシート)
7	○自分の衣服を洗たくし、	 服を選ぶときに大切なことがわかったよ。これからは自分できちんと選ぶようにしたい。 野球でよごれたシャツやくつ下はまず手洗いするようにしよう。	・衣服の種類や汚れに応じて洗たくすることができる。 【生活の技能】 (行動観察, 振り返りカード)
8	で活かしたいことをまとめ。		・衣服の種類や汚れに応じて洗たくを工夫しようとしている。 【家庭生活を創意工夫する能力】 (行動観察, 振り返りカード)



○「めざせ！買い物名人」 （6年）
ものの適切な買い方や使い方などについて考え計画的に生活できるようにする。＜D（1）＞
○「めざせ！ミシンマスター」 （6年）
手縫いやミシン縫いで自分の作りたいものを製作する。＜C（3）＞
○「めざせ！エコライフ」 （6年）
近隣の人々との生活や環境をよりよくするために自分で出来ることを考え実行する。
＜D（2）＞

7 本時の展開

【 本時の提案 】

- 衣服のはたらきとして大切な4つの性質（伸縮性、通気性、保温性、吸水性）を実際に比較実験することで、布地の特徴を実感をもってとらえられるようにします。
- それぞれの布地の特徴を交流し、衣服の目的に合わせて理由をつけて選び取る場を設けることで、布地を比較したり理由と結びつけたりして、意欲的に考えることができるようにします。
- 布地の実物を準備し学習したことと結びつけることによって、日常生活の中で活かせるようにします。

(1) 本時の目標

- それぞれの布地のもつ特徴を調べ、目的に合わせて適切に衣服を選ぶことができる。

(2) 観点別評価規準

- それぞれの布地のもつ特徴を調べ、目的に合わせて適切に衣服を選んでいる。(生活の技能)

(3) 学習の展開

思考過程	学習活動	主な発問・指示 (◎) と 児童の反応	指導上の留意点 ☆「努力を要する」と判断 される児童への手立て	評価規準 (評価方法)
つかむ	○前時までの振り返りをして、本時の課題を確認する。	○「この時、この服！」カードを振り返ってみましょう。 ○下着のシャツを調べたように、それぞれの服を作っている布地の秘密を調べましょう。	・これまでのカードに書き加えていくということで、本時の課題を明確にする。	
	「めざせ！衣服コーディネーター」 ～布地の秘密、大追跡！～			
	○自分の「この時、この服！」カードの服について着る目的や条件を確認する。 ・体操服 ・パジャマ ・給食服 ・通学着 ・夏の遊び着 ・冬の遊び着 (セーター・ジャンパー)	○自分たちの考えた服の目的や条件を確認しましょう。 ◎自分の服が4つの力についてどうか、予想してみましょう。 ○7種類の布地を用意しました。さわってみましょう。 この布は空気をよく通しそうだ。 やわらかくてサラサラの感じだ。これが体操服かな。 もこもこしている。セーターに間違いないよ。	・本題材の初めからペアで1枚のカードを担当させ、課題追及の責任をもたせるとともに、完成の喜びが味わえるようにする。 ・手触りで布地の特徴を実感させ、トライ学習への意欲をもたせる。	
ふかめる	○4つの観点でトライ学習をして、まとめる。 ・伸縮性 ・通気性 ・保温性 ・吸水性	◎それぞれの布地について4つの力の実験をして結果をまとめましょう。 Aの布はよく水を吸うね。 Bの布はあまり熱を逃がさないよ。 Eの布はよく伸びるなあ。	・協力したり分担したりできるようペアで活動させる。 ・4つの実験の場を準備し、比較の対象として前時実験したシャツを置くようにする。	
	○結果を発表し合い、それぞれの布地の特徴から、自分の衣服に適切な布地を選ぶ。	○結果を発表しましょう。 ◎自分たちの「この時、この服！」にぴったりの布地を選んで理由も言いましょう。	・「この時、この服！」カードを振り返り、4つの力と衣服を着る目的や条件を結びつけて考えさせる。	それぞれの布地のもつ特徴を目的に合わせて衣服の着方と結びつけて、適切に選んでいる。【生活の技能】(発言、ワークシート)

